

## ソニーセミコンダクタ九州(株) 大分TEC

# 50億円投資して工場を増設 増設協定書調印へ



▲県庁で行われた調印式の様子

ソニーセミコンダクタ九州株式会社は、国東町小原の大分テクノロジーセンター（大分TEC）にデジタル機器向けの半導体パッケージの製造棟を増設することを表明し、4月27日(木)、県庁で増設協定調印式が行われました。

式には、同社の大久保清社長をはじめ、広瀬勝貞知事、照山俊一市長が出席し、工場増設の協定書に調印しました。調印後、照山市長は「本日は、地元国東市にとりまして、ソニーさんから大変ビッグな贈り物をいただいたと思います。市といたしましても、できる限り協力をしていきたいと考えています。本日はありがとうございました。」とあいさつしました。

大分TECは、昭和59年5月創業を開始したソニー大分が前身で、今回増設される製造棟は、現在の敷地内に建設され延べ床面積が1万800平方メー

トル。携帯電話やデジタルカメラ等の小型デジタル機器の心臓部に使われる半導体パッケージが生産されます。投資予定額は約50億円で、今年8月に着工、平成19年6月操業開始をめざし、従業員を現在の約900人から1,000人程度まで拡大する予定です。



▲調印後握手を交わす(写真左から)大久保社長、広瀬知事、照山市長

## 市民の生命と財産守ります 国東市消防団 新体制スタート



▲幹部会議であいさつする池田団長

国東市誕生と同時に旧国見町・国東町・武蔵町・安岐町の消防団が統合し、「国東市消防団」として新たにスタートしました。

旧町単位に方面隊を設け、副団長を各方面隊長とする役員体制で、17分団、40部、93班、団員1,091人の組織となりました。各方面隊の構成は、国見4分団、国東5分団、武蔵3分団、安岐5分団となっています。

5月24日(水)国東市消防本部で開催された国東市消防団幹部会議で、池田一彌団長から幹部役員に辞令が交付され、池田団長のもと新体制がスタートしました。

池田団長の話。「合併に伴い、旧4町村の消防団も国東市消防団として『1市1消防団制』をとることになりました。また、消防団事務も市消防本部に移るなど、団員をとりまく環境も大きく変わりましたが、これまで以上に連絡体制を密にし、火災などから市民の生命・財産を守るといふ、消防団の使命を全うしたいと思います。」

### 国東市消防団役員(敬称略)

役 職	氏 名	住 所
団長	池田 一彌	国東町富来
副団長(国見方面隊長)	土谷 清実	国見町赤根
副団長(国東方面隊長)	山本 博幸	国東町浜
副団長(武蔵方面隊長)	西村 敏雄	武蔵町小城
副団長(安岐方面隊長)	矢野 千里	安岐町下原
第一分団分団長	山口 英則	国見町伊美
第二分団分団長	三重野修二	国見町竹田津
第三分団分団長	野田 政美	国見町野田
第四分団分団長	池上 政廣	国見町大熊毛
第五分団分団長	青井 正幸	国東町浜
第六分団分団長	吉武 好明	国東町東堅来
第七分団分団長	栗林 正弘	国東町岩屋
第八分団分団長	本田 勝久	国東町田深
第九分団分団長	藤目 光弘	国東町小原
第十分団分団長	矢野 誠治	武蔵町古市
第十一分団分団長	厚田 孝士	武蔵町成吉
第十二分団分団長	清原 俊英	武蔵町吉広
第十三分団分団長	植田 稔	安岐町糸永
第十四分団分団長	手嶋 立三	安岐町下原
第十五分団分団長	橘 浩之	安岐町瀬戸田
第十六分団分団長	斉藤 一貴	安岐町塩屋
第十七分団分団長	工藤 健二	安岐町西本



▲桜八幡社で、池田団長をはじめ幹部役員の方々が今年一年の無火災・無災害を祈願しました